発行 公益社団法人二本ユネスコ協会 連盟 箕面ユネスコ協会事務局 〒562-0013 箕面市坊島 4-5-20 箕面 マーケットパークウェソラ WEST 2F みのお市民 活動センター内 箕面ユネスコ協会(メールボックス)

E-mail sakappmm@skyblue.ocn.ne.jp





◆ 目 次 ◆

- ○ごあいさつ
- ○箕面ユネスコ協会に支援いただいて
- ○箕面ユネスコ協会の活動経過報告 NO2 学校の応援団として 東日本大震災被災地と繋がる総合学習
- ○会費の納入について
- ○全国大会報告 参加者募集 近畿ブロック大会 書き損じはがき

ごあいさつ

箕面ユネスコ協会副会長 垣内 啓二



(垣内副会長)

昨年2月、箕面ユネスコ協会を設立しました。私は、これまでも萱野小学校の青少年を守る会副会長をはじめ、箕面市青少年指導員、青少年補導員を務めさせていただき、青少年の健全育成に尽力してまいりましたが、さまざまな議論を重ねていた設立準備段階で会の皆さんに推されて、副会長をお引き受けいたしました。

箕面ユネスコ協会は、東日本大震災への支援をコンセプトとし、箕面市の小中学生に被災地とつなぐ教育活動の応援や、 現地に出かけ交流する生徒や先生の応援をしています。

一方で発展途上国の教育支援として、学用品をタイのスラムの子どもたちに届ける活動を 進めようとしています。

箕面ユネスコ協会は発足したばかりで、たくさんの方々のご理解とご協力を得ながら歩んでいかなければなりません。新しい仲間とともに笑顔で活動充実が出きればと願っていますので、多くの皆様のご入会をお待ちしております。よろしくお願いいたします。







箕面ユネスコ協会に支援をいただいて

大切なみんなの いのち

箕面市立豊川南小学校では、各学年でさまざまな総合学習が行われています。

4年生のテーマは、一**Life is wonderfull**一です。1学期には、『大切なものの'いのち'』の活動名のもと、箕面市クリーンセンター・リサイクルセンターや原田下水処理場に出かけたり、学校や家で話を聞き取ったりしました。身の回りにあるゴミや水を丁寧に処理する工夫や、再びいのちを与える工夫などを知り、自分たちの生活に結び付けて考えていきました。2学期の活動名は、『大切なみんなの'いのち'』です。

●活動プランを創ろう

8月6日には、箕面ユネスコ協会会長の坂口一美さんに来校していただき、学年担任団とともに、活動プランを練るワークショップを行いました。初めに、坂口さんをゲストに子どもたちと東日本大震災との出会いをつくろう…、現地支援で働いている方とスカイプでつないで、子どもたちが直接インタビューしたらどうだろう、福島で取り残された犬たちを何百頭と助け出して能勢の地で保護されているハッピーハウスの方とも出会わせたい…、音楽発表会で被災した子どもが書いた詩を表現したらどうかなあ…坂口さんを囲んだこのワークショップでたくさんのアイデアが生まれました。それらが次々と形になりつつあります。

●東日本大震災について知ろう



2学期が始まってすぐの9月5日、さっそく坂口さんをゲストティーチャーとしてお招きし、震災直後、気仙沼の体育館で寝泊りしながらボランティア活動をしたこと、今も、現地の漁業関係の方や小中学校とつながり支援を継続していることなどのお話を聞くことができました。4 中生といっしょに写真を洗うとりくみをした後、ステンドグラスを仙台空港に飾ったお話も伺いました。「お姉ちゃんもステンドグラス作ったよ」「夏休みに家族で東北に行って被害の様子を見たよ」など、自分とのつながりを感じた子どもたちも多くいたようです

★忘れてはいけないこと★

私たちは知らないいろいろなことがあります。東日本大しんさいのせいでつ波がおそいかり、空港、車、さらに命あるものがつ波にうばわれました。会いたくても、電車、車、何もかもが使えませんでした。配給されるガソリンは一日3L。泣いた人は私たちの想ぞうもつかないほどいることでしょう。ぜったいに忘れてはいけないことなのだと私も知りました。つ波や地しんが起こりボロボロにはかいされた所。でもそこにいろいろなボランティアやささえがありました。空港などはぐちゃぐちゃでしたが、ささえのおかげでふっきゅうしました。やさしい人たちがたくさんいることを知りました…(略)



子どもたち一人ひとりが学びを綴っている冊子にあった言葉です。坂口さんへのお手紙にも、自分自身で何かの活動をしてみたいと書いていた子どもたちがたくさんいました。

ぼくは、4中生がしんさいのボランティアをしていてびっくりしました。ぼくが4中生になってまだこんなことをしていたら、ぼくは一生けんめいやってみます。坂口さんが話をしてくださったからぼくもボランティアをしたくなったのです・・・(略)

この前は、仙台空港のことや気仙沼のみなさんのことを話してくれてありがとうございます。わたしが一番忘れられないのは、4中生がしんさいでよごれた写真をきれいにみがいている所です。私は箕面にいてもそんな風に役にたてるんだなと思いました…(略)

●出会いから子どもたち自身の活動へ…

3つの貴重な出会いを重ねた子どもたちにアンケートをとりました。「被災地を忘れないためのポスターを作る」「家族会議で備えを考えるリーフレットを配る」…たくさんのアイデアが生まれています。それらのアイデア実現に向けたグループを作り、2学期後半の活動を元気いっぱい行っていきたいと思っています。『大切なわたしの'いのち'』…3学期に予定している二分の一成人式では、この一年の学びが、そしてユネスコ協会の精神が、確かなものとなって子どもたちや保護者の心に映されることを願っています。本当にありがとうございました。

(報告:大浜 淳子)

*箕面ユネスコ協会の活動経過報告 NO2

~ 学校の応援団として 東日本大震災被災地とつながる総合学習



震災から2年半が経とうとし、その記憶が薄れていく中で、現在、本会は東日本大震災被災地と教育現場をつ なぐ取り組をしています。今大事なことは、「被災地の問題や課題を自分こととして捉えること、被災地を忘れ ない」、「生きること、命のことを考える」などの教育活動へのサポートを地道に続けていくことです。

今回は箕面市北部の箕面市立止々呂美小・中学校(とどろみの森学園)5 年生の取り組みをご紹介いたしま す。箕面市立止々呂美小・中学校は、2008年に箕面森町に校舎を移転し、大阪府の公立学校で初め ての施設一体型小中一貫校です。

★箕面市立止々呂美小・中学校(とどろみの森学園) とどろみの防災を考えよう

「わたしだってなれる'とどろみ防災ボランティース!! 助けられる人から助ける人へ今自分たちができること

必ず起こるといわれている南海地震を現実的なものとして受け止め、自分たちが地域の一員と して災害時にできることを考え、主体的に行動するための学習。

東日本大震災、被災地支援について学ぶ。



みんなを元気にしたかった!

震災発生から一週間後の3月18日被災し、気仙沼

の 避難所で暮らす小中学生がつくつた

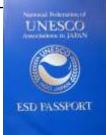
聞」、みんなを励ますために新聞を作



阪神人震災では小学生が二葉ボランテ 活躍(神戸市長田区の二葉小学校で、校区の8割が全半 焼、全半壊した。)



5年生のみんなも、 とどろみ防災ボランティーズ として活躍したい~



「ユネスコESD パスポート」プロジェクト!ボランティアへの参加を促進するツール提供しました。

(報告:坂口 一美)

*会費の納入について!

会員の皆様へ

会費の納入のお願い(まだ平成25年8月現在、会費未納の皆様へ)

※年会費は一般会員、年3.000円。学生会員、1.000円

振込み先: 箕面ユネスコ協会 銀行名: ゆうちょ銀行 金融機関コード: 9900

店番:408 預金種目:普通 店名:四〇八(ヨンゼロハチ)

口座番号:5829689

※直接、下記口座へ振り込みをお願いします。 または、同封の振り込み用紙をご利用ください。

*参加者募集中!

2013 年度近畿プロック・ユネスコ活動研究大会 in 大阪

考えよう!わたしにとってのユネスコ活動 一民間ユネスコの活性化のため

<概要>

期 日:2013年11月23日(土祝)10:20~19:00 (懇親会含む)

会 場:大阪天王寺区上本町8-2-6

テーマ:東日本大震災から2年半が過ぎて

「ユネスコ運動が発信する未来に向けたメッセージ」

主催:公益社団法人日本ユネスコ協会連盟、近畿ユネスコ協議会、

エリーニ・ユネスコ協会(主管)

後 援:大阪府教育委員会(予定)・大阪市教育委員会(予定)

報 告

第69回日本ユネスコ運動全国大会 in 東京

日本ユネスコ協会連盟、「日本ユネスコ運動全国大会」

- 9月14日、15日、東京・目黒 参加報告
- ●パネルディスカッション 「震災からの学びを明日につなげる ために」 コーディネーター・見上一幸氏(宮城教育大学学長) ほか
- ●震災で被災した、石巻市雄勝町・伊達の黒船太鼓の演奏







芦屋ユネスコ協会 塩井副会長ご夫妻と交流会にて

書きそんじハガキキャンペーン 実施します!

あて名を間違えてしまったり、逆さまに印刷をしてしまったりしたハガキ、使わないで余ってしまった年賀状や未使用の切手が募金になります。



次号で詳細をお知らせします